

## 「人を大切に翼広げる学校」

本校は、昭和52年4月に霞ケ関中学校から分離し、開校しました。今年度46年目を迎えます。11学級(特別支援学級「5組」含む)、生徒数323名の学校です。校歌に歌われている白鷺は、「三芳の里」として白鷺が乱舞していた美しい里を忘れないため、そしてその翼は生徒の飛躍と学校の発展への象徴として熱い思いが込められたものです。

今年度、校長の目指す「教育モットー」

「子どもたちのために、地域のために

〜熱意を持って、子どもたちのために、地域のために還元・貢献する 教育活動〜 」

学校は生徒が主役であり、子ども第一で考える。

その考えのもと、チーム霞東の精神で、教職員組織一丸となり、心身ともに元気いっぱいで教育にあたる。

そして、保護者・地域と協働し、地域のために又地域に還元・貢献できる 学校でありたい。

このような学校を作っていきたいと考えています。

本校の歴史と伝統を継承し、未来を生きる本校の子どもたちが、より良い習慣、社会性を身に付け、激動の社会を力強く「生き抜く資質・能力」を養い、学校教育目標「自ら学ぶ 心身ともに 健やかな生徒」となるよう全職員の叡智を結集し、保護者や地域の皆様と共に力を合わせて取り組んで参ります。

令和4年4月 校長 浅野 聡